

議会運営委員会会議録

- 1 日 時 令和3年6月21日(月)
会議時間 15時06分開会 15時31分開会
- 2 会議場所 役場3階第2委員会室
- 3 出席議員 委員長：中島里司 副委員長：山下清美
委員：鈴木孝寿、口田邦男、高橋政悦
議長：桜井崇裕
- 4 事務局 事務局長：田本尚彦、次長兼総務係長：宇都宮学
- 5 説明員
- 6 議 件
(1) 議会報告会と町民との意見交換会について
(2) その他
- 7 会議内容 別紙のとおり

(1) 議会報告会と町民との意見交換会について

委員長（中島里司）：皆さんお疲れさまです。若干ご案内の時間よりも早いですけれども全員揃ったので急遽、議会運営委員会を開会する。急遽、皆さんにお集まりいただいたのは、議会報告会と町民との意見交換会の日程について、事務局のほうで会場の空き状況を調べてもらった。秋口でいろいろと予定があるようで、その辺について、局長のほうから詳しく説明していただく。局長、お願いします。

事務局長（田本尚彦）：議会報告会の関係については、先日ご協議いただき10月以降の日程を会場部分も勘案しながら考えていくというお話しがされていた。確認状況によって本日会議をということで、資料を準備させてもらっている。資料には、文化センター大ホールと御影公民館大集会室の現状での夜の時間帯の予約状況をまとめてある。「×」が記載されているところは既に別な所で使用の予定が入っているというところである。使用可能な分については、グレーで網掛けをしている。これまで、議会報告会については、清水会場、御影会場と連続した日程を設定して開催するというので、例えば週を分けたりというところはなかった。今回、そういった状況がある程度想定をして使用可能な部分というところを見てみると、例えば10月3日から10月7日までの期間については、御影と清水の会場が交互に使える状況があるので、10月としては、この期間の日程設定が可能なのかなという所である。それ以降、10月7日以降11月15日まで文化センター大ホールのほうは全て使えないという状況であった。また、11月16日から11月18日については、清水、御影、清水ということで、日程が交互に取れる場所になる。また、11月21日から11月27日までについても、清水、御影というふうに交互に日程設定することは可能な場所が見えてくるというところである。また先程の10月の頭には5日間程の日程が取れる時期があるというふうにしたが、もう1枚の資料でちょっと今話題になっている衆議院の任期が10月21日ということと合わせてオリンピックが開けてからの解散というものもマスコミ等で取りざたされているところである。仮に、10月の頭の日程の近いところで選挙の予定が入った場合、10月3日が選挙であれば翌日以降は、会合を持つことは会場として可能かと思うが、例えば10月10日が投票日ということになれば、その以前11日間が期日前投票ということで、御影の公民館は、毎年、期日前投票と投票日当日の選挙会場になるということで、ちょっと利用が厳しくなるというところがある。例えば10月17日投票日ということになれば10月6日から期日前投票が始まるので、例えば10月7日に御影公民館を想定していた場合については、この際期日前投票に絡むとかいろいろなパターンが出てくるということで、10月の冒頭はなかなか情勢によって変わってくるということが、今回確認して分かったところである。それらを踏まえて開催時期、会場等についてどういった方向でいくかという確認をお願いしたいというところである。

委員長：今、局長のほうから詳しく説明をしていただいたが、理解できたか。

(はいとの声あり)

委員長：今の現時点で、調べていただいた状況であるが、今この場で、何月何日というのはちょっと決めかねるという感じをしている部分もあるのですが、会場を使用する町民の団体、それと衆議院議員の選挙がどうなるかという絡みが今の現状で、はっきり予想できる段階ではないので。ただ、説明の中で間違いないという自信はないけれども11月の中を過ぎたらちょっと日程押さえられるかなという感じがする。衆議院選挙が11月の末ということは現状で考えられるかどうかこれも予想できないけれども、どうするか。

休憩する。

【休憩 15:13】

【再開 15:17】

委員長：休憩前に引き続き会議を再開する。

先程、会場の都合等を局長から説明をしていただいた。その結果、御影、清水ということで、過去においては、清水地区が先になっていたが、先や後というのはあまり関係ないので、今年度については、可能な限り実施をしたいという考え方で、私の方から皆さんにお諮りをする。11月16日（火）を御影地区の説明会、11月17日（水）を清水地区の説明会ということに現時点で皆さんにお諮りを

して決定をさせていただきたいが、いかがか。

(よろしいとの声あり)

委員長：そのように決定をさせていただく。

周知については、事務局のほうでお知らせ版と議会だより等、間に合う段階でお知らせを願いたいと思う。こういう場合には中止するという事は書かないで、まずは、11月16日、17日ということで、今年度実施するという事で周知したいと思っている。よろしいか。

(よろしいとの声あり)

委員長：その後のことは、また協議していくということにしたいと思う。日程については、そういうことに現時点で決定をさせていただく。

次に、意見交換会のテーマについて、各常任委員会での検討状況ということで、各委員長より、現状分かる範囲でお知らせ願いたい。総務産業常任委員会 鈴木委員長。

鈴木委員（総務産業常任委員長）：総務産業常任委員会では、前回まで女性の参画、政治・行政への参画というようなテーマだったが、改めてもう1回分かりやすいテーマを検討ということで、間違いなくこれから来るであろう、「議員のなり手不足の解消について」を委員会関係なくやるべきではないかということになった。「議員のなり手不足の解消について」を議論のテーマにしたいというような形でお話をしたところである。ただし、開会が10月若しくは11月になる可能性があるといった時には、もしかしたらその時にタイムリーな議題が出てくるのではないかと。その時の時事状態によっては、いろいろな変更があり得るであろうと。変更についてはやむを得ないではないかということで、全体で話した中では、まだ公表しないほうがいいのではなかという話にはなったのですけども。ただ、今現在の中では、「議員のなり手不足の解消について」というのを1つの議題にしましょうということで、当委員会ではなかったのでご報告する。

委員長：引き続き、厚生文教常任委員会 口田委員長。

口田委員：前回と同じ、「情報共有の在り方について」でよいという結論になった。

委員長：今、両委員長からお話があった。これについて議会運営委員会で云々ということはないので、町民にテーマとして投げかけていきたいと思うが、僅かな時間でこの広い範囲はどうか。鈴木委員。

鈴木委員（総務産業常任委員長）：総務産業常任委員会のほうで、もっと分かりやすい内容にさせていただいたが、「情報共有の在り方について」は駄目といっているわけではないが、厚生文教に限らず、総務産業にも通じることだと思う。「議員のなり手不足の解消について」も通じる部分だと思うので、2つ選ぶか、2つの中から1つでもいいかなと思ったりする。1時間位しかない中でどうなのか。

口田委員（厚生文教常任委員長）：テーマについて厚生文教常任委員会でいろいろ協議したが、既に決めたことということで、最初に決定のままの内容とさせていただいた経緯である。

委員長：休憩する。

【休憩 15:24】

【再開 15:27】

委員長：再開する。

両方の委員会から、それぞれテーマをいただいた。見方によって大変範囲が広いという部分で、こういう思いだという部分をどう表現していいかわかりませんが、まず範囲が広いという部分では、限られた時間で非常に厳しいという部分もある。とは言っても、委員会の協議結果であるので尊重していきたいというふうに思っている。現状では、まだちょっと先のことであるので、委員長にお願いであるが、常任委員会を開いた時に、この辺について漠然としているから特にこの部分を先程言ったコロナの問題のことだとか、災害の時のことだとか具体的なものがあつたら、また協議していただければ。範囲が広いから本当にまともに意見徴収するという部分でいけば、ちょっと「的を絞った方がいい」と。そこから広がっていくのはいいのだが、広げばなしでバラバラだとまとめきれないので。決して差し戻すのではなくて、より深まった議論ができるような情報をいただければということをお願いしておきたいと思う。今日の時点で、議会運営委員会では各委員会からこういうテーマが挙げられたことを聞きおくこととする。期間があるので、各委員会を開催の際にはご協議願いたいと思う。当委員会としてはそれしか言えないということで、現時点では了解済みということである。変更もあり得るということで、皆さん方のこれから意見を期待することを申し上げる。

(2) その他

委員長：その他、何かあるか。

局長：その他で、連絡事項と申しますか、事前に情報提供していなかったが、明日、本会議前に職員の議会事務の勤続で、この3月まで議会事務局の仕事をしていただいた総務課の鴫田係長が、道議議長会からの表彰を受けられたということで、議場で議長から伝達をしたいと考えている。また、道の議会広報誌コンクールに先だって出品をした当町の議会だよりが入選ということで、表彰状と盾がきたので、そちらについても、議場で現在の広報広聴常任委員長と実際に編集に係った前の広報広聴常任委員長、お二方に表彰状と盾を議長から伝達するというので、朝一番、セレモニーを予定しているので、よろしく願います。

委員長：今、局長から説明あったとおり大変おめでたい話である。慣例であるし、喜ばしいことであるので、皆さん方においては了解していただけたと思う。そのほか、委員から何かあるか。

(ないとの声あり)

委員長：大変、長時間にわたり、本会議、そして常任委員会、議会運営委員会と皆様のご協力をいただいて今日の予定の分は終わった。これで、議会運営委員会を終了する。ご苦労様である。ありがとうございます。

【閉会 15:31】